

新型コロナウイルスの影響に関する緊急アンケート調査(第2回)結果速報

9割超の企業にマイナス影響 生産・売上の減少が顕著になる中、資金手当てに動く企業が増加

<調査結果のポイント>

1. 新型コロナウイルス感染症拡大による企業活動への影響について

ほとんどの企業(回答企業)に影響がある

”既に影響が出ている”が約7割で、前回調査(4割)から大幅に増加。

前回調査の選択肢にはなかった「プラスの影響が出ている」と回答した企業も若干ある。(10件・1.9%)

2. 影響の大小について

「大きい」と感じている割合は「小さい」と感じている割合の約1.5倍

「既に大きなマイナスの影響が出ている」、「今後に大きなマイナスの影響が見込まれる」が合わせて54.0%、「既に小さなマイナスの影響が出ている」、「今後に小さなマイナスの影響が見込まれる」が合わせて37.0%の回答。

前回は、「大きい」が44.4%、「小さい」が46.8%となっており、大・小が逆転している。

3. マイナス影響の具体的な内容

「日本国内における取引や商談、往来の減少」が2割弱で最多

前回最多だった「従業員の労務・健康管理における不安や心配」は10%と約半減した一方、「日本国内における取引や商談、往来の減少」が前回の12.2%から19.5%と増加しており、今回最多の回答数となった。

「製品・商品・サービスなどの売上の減少」(16.9%)、「イベント・会合等の中止・延期・縮小」(11.5%)と続く。

「資金繰りの悪化」も前回の5.4%から9.5%と増加している。

4. 生産・売上の減少について

生産は約5割、売上は約7割が「10%以上」と回答

生産:10%以上48.2%、3%以上10%未満4.8%、3%未満6.2%、不明40.2%

売上:10%以上72.4%、3%以上10%未満10.1%、3%未満4.2%、不明13.3%

前回は、生産:10%以上15.5%、3%以上10%未満11.1%、3%未満12.2%、不明61.3%

売上:10%以上25.3%、3%以上10%未満15.5%、3%未満8.4%、不明50.9%

5. マイナスの影響に対し実施または実施を検討している対策

「マスク、消毒液等の備蓄」が20.5%と最多で、次いで「従業員への注意喚起・対応マニュアルの作成」が13.9%、「出張の見合わせ」が13.6%と、上位3つは前回同様となっている。

「当面の事業資金調達」を図る事業所の伸びが大きい。(5.2%→12.9%)

今回新たな選択肢として追加した、「休業」は6.2%、「廃業」は0.4%。

6. アンケート調査結果を通じて

ほとんどの企業がマイナスの影響があると答える中、”すでに影響が出ている”割合が前回と比べて27.2ポイント増加しており、影響が広がってきている。また、生産・売上の減少幅が大きくなっているとともに、前回と比べ、取引や売上の減少を危惧する企業が高い割合を占めていることから、今後も資金繰りの悪化が懸念される。

当所としては、引き続き「特別相談窓口」等を通じて各種融資制度や給付金について、速やかな情報収集と的確な情報提供を行うとともに、関係機関と連携した金融相談等の充実を図る。

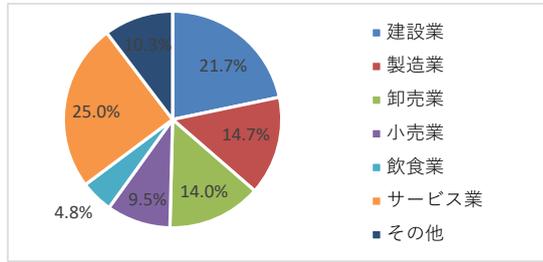
◆調査の概要

- 調査目的:新型コロナウイルス感染症が企業活動に及ぼす影響について状況を把握するため。
- 調査期間:令和2年5月27日(木)~6月4日(木)
- 調査対象:新潟商工会議所会員企業
- 調査方法:Eメール(オンライン)及びFAXによる調査
- 送付先:約3,800件
- 回答件数:516件(オンライン回答200件、FAX回答316件)
- 第1回調査を2/28~3/9に行い、496件の回答を得ている。

【属性】

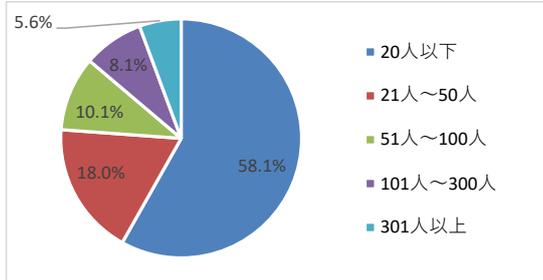
業種

	回答数	構成比
建設業	112	21.7%
製造業	76	14.7%
卸売業	72	14.0%
小売業	49	9.5%
飲食業	25	4.8%
サービス業	129	25.0%
その他	53	10.3%
計	516	100.0%



従業員数

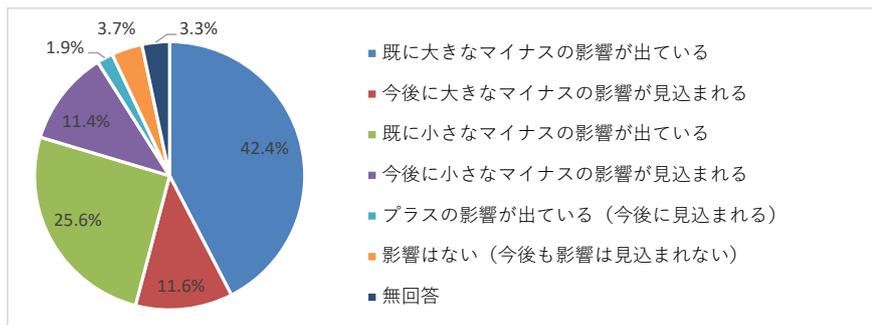
	回答数	構成比
20人以下	300	58.1%
21人～50人	93	18.0%
51人～100人	52	10.1%
101人～300人	42	8.1%
301人以上	29	5.6%
計	516	100.0%



【設問1】

(1) 新型コロナウイルス感染拡大による企業活動への影響についてお聞かせください。

	回答数	構成比	第1回結果
既に大きなマイナスの影響が出ている	219	42.4%	19.2%
今後に大きなマイナスの影響が見込まれる	60	11.6%	25.2%
既に小さなマイナスの影響が出ている	132	25.6%	21.6%
今後に小さなマイナスの影響が見込まれる	59	11.4%	25.2%
プラスの影響が出ている(今後に見込まれる)	10	1.9%	-
影響はない(今後も影響は見込まれない)	19	3.7%	7.3%
無回答	17	3.3%	1.6%
計	516	100.0%	100.1%

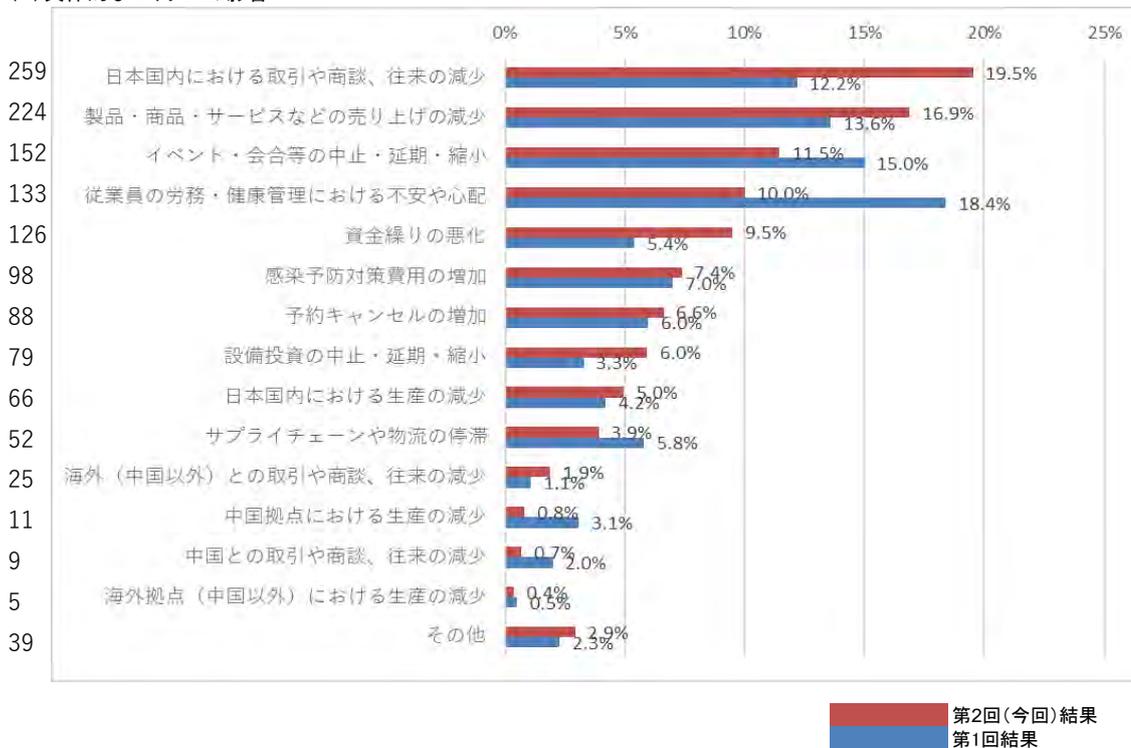


<プラスの影響の内容>

神奈川県、東京都で仮設の病院・病棟の案件が出ている。(仮設プレハブ販売・リース)
 アルコール製剤の販売の増加(卸売業・食品製造用副材料、化学工業薬品、事業法アルコールなどの販売)
 オンライン指導への受け入れ態勢ができた(学習支援業、児童福祉施設、不動産業)
 病院用防災食の売上増加
 取引先のコロナウイルスの影響から融資支援が増加(銀行業一般)
 外出自粛で内職需要が出ている。
 外出の自粛や学校休校などによる食品品に対する需要が生じている(巣ごもり需要)(スーパーマーケット運営)
 新規のトライアルが出ていると予想(米飯製造卸)

【設問2】

(1) 具体的なマイナスの影響



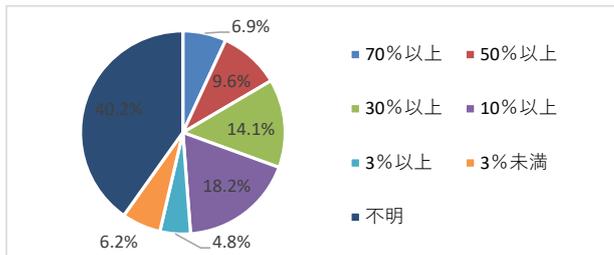
<「その他」の内容>

- お客さま数の減少、それに伴う売上高の減少(喫茶店、中古車販売、食品卸売、他)
- 投資マインドの冷え込み(CGクリエイター、イラストレーター)
- 工事休止・延期(防水工事、塗装工事、管工事、他)
- 休業要請による収入減少(遊技場経営、小売)
- 取引先の経営悪化(社会保険労務士)
- 新入学生への広報活動がやりにくい(専門学校)
- 取引先雇止め(派遣業)

(2) 生産・売上の減少率について(前年同時期との比較)

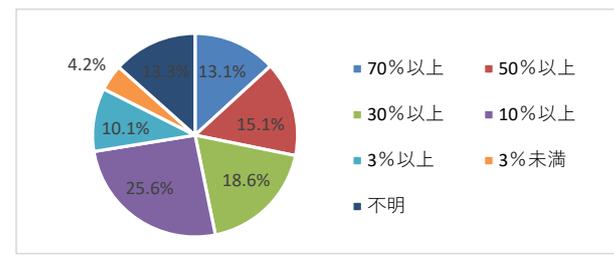
① 生産

	回答数	構成比
70%以上	20	6.9%
50%以上	28	9.6%
30%以上	41	14.1%
10%以上	53	18.2%
3%以上	14	4.8%
3%未満	18	6.2%
不明	117	40.2%
計	291	100.0%

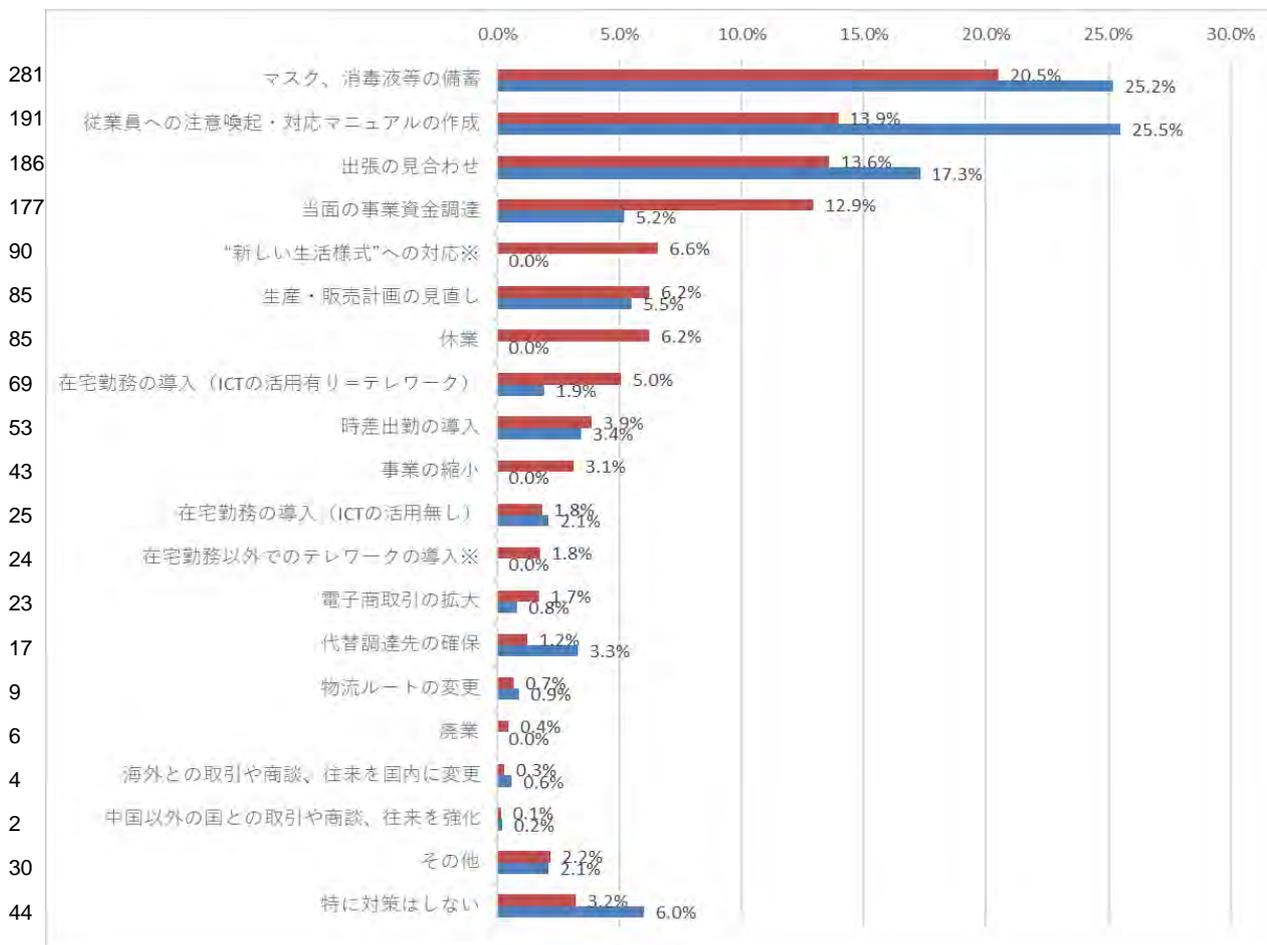


② 売上

	回答数	構成比
70%以上	60	13.1%
50%以上	69	15.1%
30%以上	85	18.6%
10%以上	117	25.6%
3%以上	46	10.1%
3%未満	19	4.2%
不明	61	13.3%
計	457	100.0%



(3) マイナスの影響に対し、既に実施または実施を検討している対策



■ 第2回(今回)結果
■ 第1回結果

<「その他」の内容>

オンラインなどによる広報活動(専門学校、中古車販売)
 営業自粛(学習塾)
 スキルアップ、品質向上(CGクリエイター・イラストレーター、会計税務サービス)
 新規開拓/技術・商品・サービス開発(切削工具・機械刃物)
 異業種参入(給排水衛生設備他)
 販路開拓(土木・建築工事業)
 営業時間・就業時間の短縮(日本料理、食品卸売、他)
 雇用調整。シフト表により一部社員対象で(酒類販売業)
 新しい商材の販売を検討(土木工事)

<「在宅勤務以外でのテレワークの導入」の内容>

企画書作成、教育訓練(旅行会社)
 アロマレッスンや、精油販売を対面ではなくオンラインで実施した(アロマ関連商品サービス)
 勤務場所の分散(総合建設業)
 出先からでも社内NW参加(システム開発・OA機器販売・システムサポート、医療福祉)
 営業員は客へ直行、ミーティングなどはZoom利用(機械器具卸売業)
 営業拠点ごとでのテレワーク(飲食料品卸小売販売)
 リモート会議、面談、打ち合わせ(地盤改良工事業、総合建設業、他)
 委託元との会議や教育の実施(交通運輸事業)
 営業活動で出社後、社内で電話、メールで対応できる場所は実施(一般印刷業)
 タブレットなどを導入して直行直帰体制の構築。事務所以外に分室を用意(高圧ガス等卸小売業)

<「“新しい生活様式”への対応」の内容>

ソーシャルディスタンス、席の間隔の確保等(飲食業、広告業、理美容他)
 3密の回避、換気(建設業、呉服販売、他)
 消毒液確保、対顧客パテーション・飛沫防板等の設置(食品卸、旅行会社、喫茶店他)
 マスク着用の徹底(建築、塾、運輸他)
 毎日の職員の健康チェックと施設内の除菌消毒、外出回数の削減(学習塾)
 総労働時間は変えず、出退勤時間を緩和する(新築住宅建築、リフォーム、不動産賃貸売買管理)
 テイクアウトメニューの作成・宣伝(日本料理)
 ドライブスルー・デリバリーの検討(水産物)
 お弁当の回収容器から使い捨て容器への変更(食品製造業)
 会議の時間の短縮、テーブル配置、マスク着用の徹底(工業炉制作)